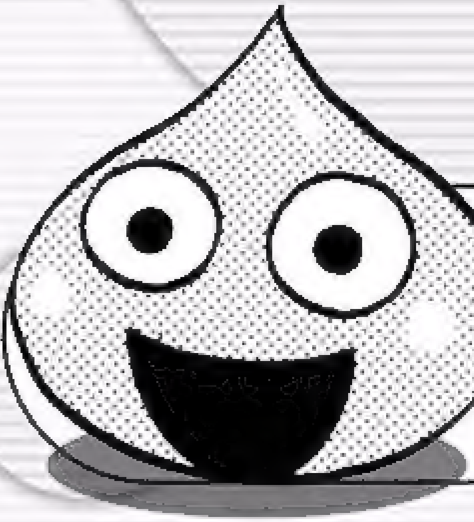
JUMP COMICS
スライムもりもり
スラリンとヒトツメ団
6
かねこ統
おさむ
Kaneko Osamu

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、
いっさい関係ありません。デジタル配信用に再編集を行っています。

JUMP COMICS

スライムもりもりキャラクターズ

スラリン



幻の珍獣と言われるスライム族で本作の主人公。普段は少しおとぼけキャラだが，熱い心と勇気を持っている。必殺技のスラ・ストライクは超強力！

タンタン

元しっぽ団員で，スラリンの相棒。「つっこみ」に命を懸けるお調子者。最近は，戦いをスラリンたちに任せて，すっかりサポーター状態!?

スララベル

占いが得意な女の子。いい加減なのか，本気なのか分からない占いをする。たまに外れることはあるが，それはご愛嬌♡

マ・ダメ

ヒトツメ団のボス。世界征服のために、世界一の武器大工シドモジャに、要塞デス・メーダを作らせている。メンバーのリ・ガ&タ・ボにすぐ怒る、短気な性格。

リ・ガ&タ・ボ

ヒトツメ団のメンバー。相手の姿を変える等の魔法の杖をつかうリ・ガと、石をも砕いてしまう怪力の持主のタ・ボ。この二人の能力は脅威!

前巻までのあらすじ

スライム族の楽園、スラバッカ島から見知らぬ平原に飛ばされてしまった**スラリン**。そこで出会った**タンタン**と共に、故郷を目指す冒険が始まった。後に、**深海の秘宝**を守るマーマン族の娘・シルダの頼みで、秘宝を奪いにきた**ドン・モジャール**率いる新生しっぽ団と戦うことになったスラリン。新生しっぽ団の裏切り者で、魔界商会の一員だったヒッカとのバトルの末、ついに秘宝を取り戻す! だが、秘宝を偽物とすり替えていたヒッカ達は、本物を売ろうと企てる。そこへ突然現れた**ヒトツメ団のリ・ガ&タ・ボ**は、ヒッカ達からあっさりと秘宝を奪っていってしまうのだった。世界征服を企むヒトツメ団のボス、**マ・ダメ**は、秘宝に封印された悪魔を復活させるために、妖精の杖をもつスラリン達を襲撃。杖を奪うことには成功するが、封印を解くことには失敗する。一方、悪魔の復活の予言をした、占い師の**スララベル**と**シドマン**に出会ったスラリン達は、世界征服阻止のため、**伝説の勇者**の復活を試みる。そのために必要な**時の砂**を探し当て、スラリン達はついにスラバッカ島へと戻ってくるが…!?

CONTENTS

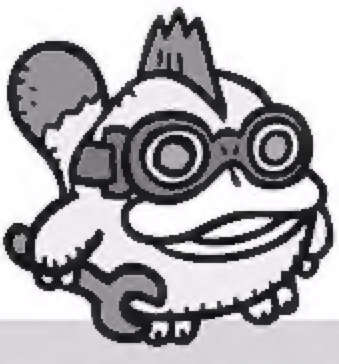
もくじ

第26章 スラリンとヒトツメ団 7
第88もり 8
第89もり 18
第90もり 28

第27章 スラリンと禁断の魔杖 41
第91もり 42
第92もり 56
第93もり 70
第94もり 82
第95もり 96
第96もり 108

第28章 スラリンと海から来た男 121
第97もり 122
第98もり 134
第99もり 146

第29章 スラリンと捕われし姫君 159
第100もり 160
第101もり 172
第102もり 184
第103もり 196



第26章

スラリンとヒトツメ団

第88もり

キラーン
ウオオオオ
やった〜! 勇車復活だ!!
大成功!
ガチャ ガチャ
よし! これでマ・ダメの野望も阻止できるぞ!!
シィーーーン
ガチャ
ガチャ
……
……?
あれ?
なんで動かないの……?
あわ あわ
動け〜!!
ドン ドン
ガァーン
やめろ〜! 壊れる!!

ま……
まさか！
ギョ
ボイラー室に行くぜふ!!
ドオーーン!
……燃料の伝説の資材が使用済みのままぜふ…
ぬう…
……時の砂は勇車本体のみにしか効果を発揮しなかったのか…
そんな…
うーむ
大量の金でもあれば燃料として使えるのだが…
金なら鉱山に捨てるほどあるじゃん！
うーむ
だが町まで大量に運ぶとなると…何日かかることやら…

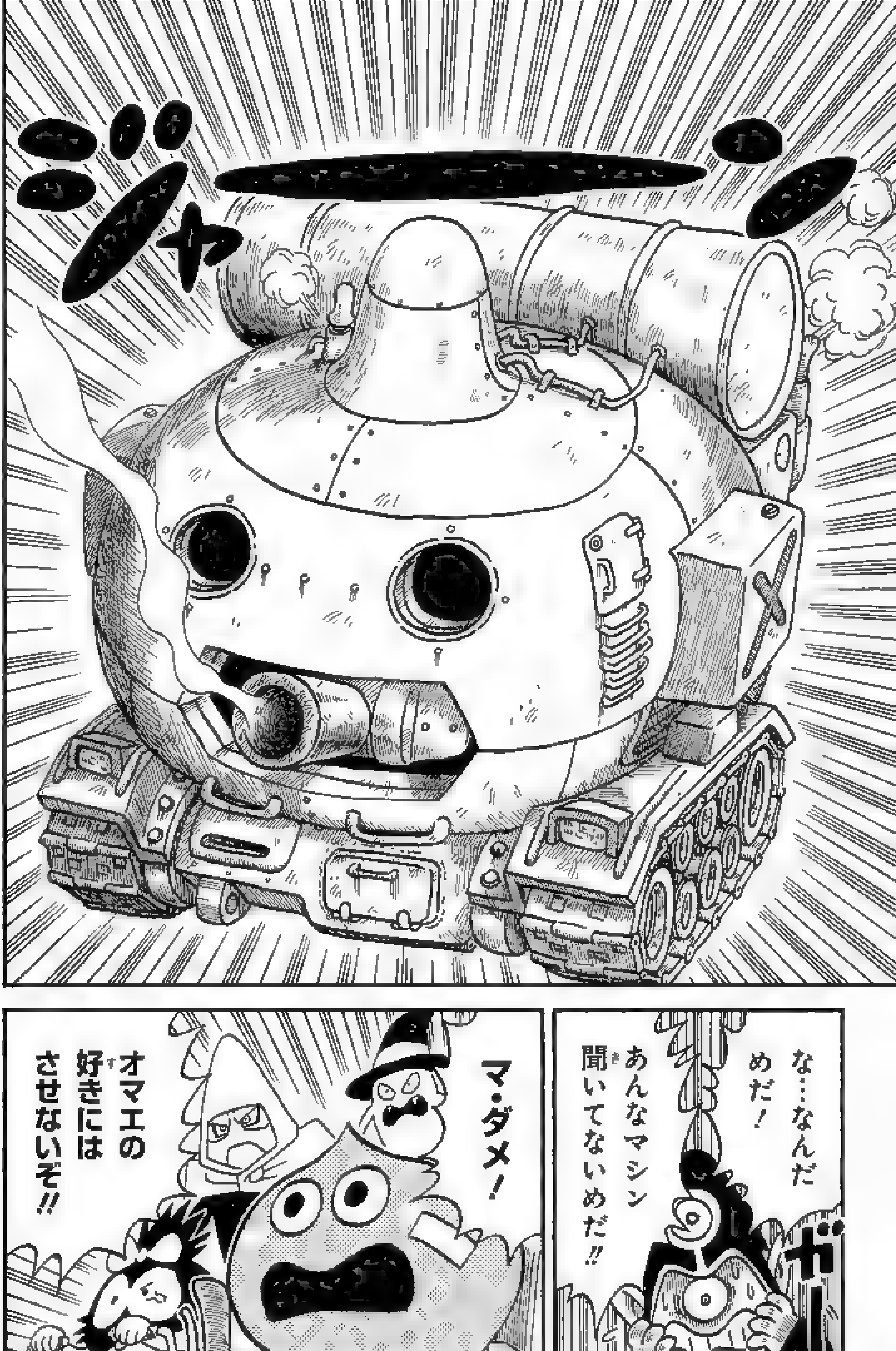
伝説の資材はオリハルコン製
オリハルコンの武器でもあれば代わりになるのだが…
そんなレアな金属がそう簡単に…
……あ！
サッ
タンタンのそれ！オリハルコンハンマーじゃん！
うわ〜!!
いいぞ！タンタン
そいつを燃やせ!!
ワー
やだよ〜!!オラっぴ超気に入ってるのに〜〜〜！
わ〜!!
どうせ戦わないんだからいいっしょ！
ドキ
うぐ…！痛い所を…
!?
ゴゴゴゴ
なんだ？なんだ!?
大変だ〜！
マ・ダメが…!!

ゴゴゴゴ
ゴゴゴゴ
ギャハハハハ!!
ついに完成した
ミーの移動要塞
デス・メーダめだ!!
オホホホ
さあ!
スライムさんがた
おとなしく
占い師を渡すのよ
そしたら
見のがして
やるめだ!
なんだって!?
やつらの狙いは
スララベル?
…でも
なんで…?
おそらく……
悪魔の封印を解くのに
足りない物が
あるのだろう
それを
スララベル殿に
占わせる気なのだ
タンタン殿!
もう時間がない
はやく
オリハルコンを…!!
タンタン
はやく!

うう…
オリハルコンハンマーはオラっぴの大事な大事な宝物ー
それを燃やしちゃうなんて絶対にいやだ!!
でも勇車を動かすにはオリハルコンが必要だしー
あああ…どうすればー
ぐぐぐ
ぐぐぐぐ
……
……
渡す気ないのかしらね…
ならその気にさせてやるめだ!
食らえ!!
ビッ
ドオオッ

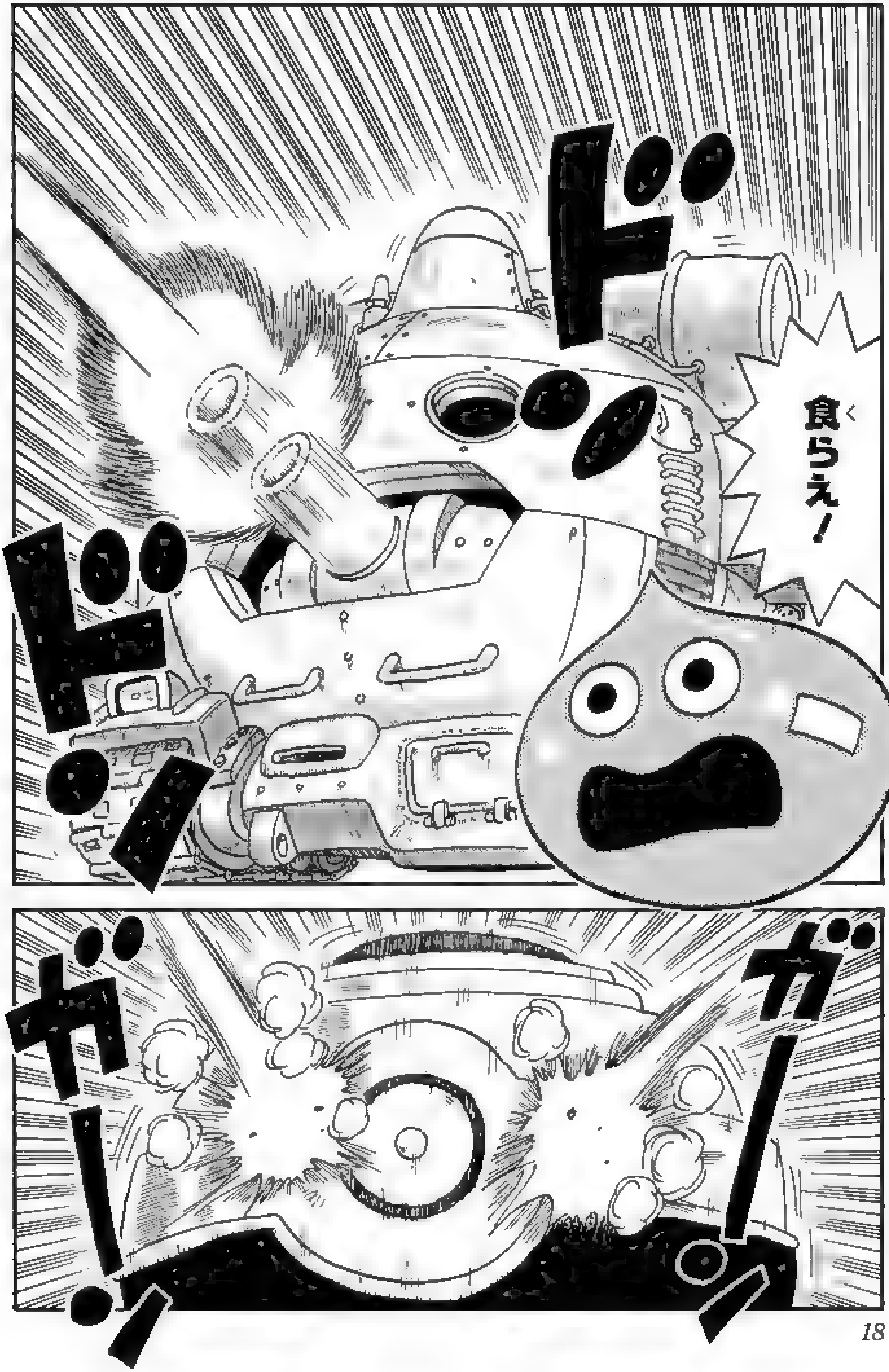
ゴゴゴ
ゴゴゴゴ
ニヤ
さすがワシの最高傑作もじゃ
すばらしい攻撃力もじゃ
ピポパ
あ！ドン・モジャールさま……！例の要塞を完成させたもじゃ
いまから帰るもじゃ！
ザザザザ
たっぷりたくっぷり製作費を頂いたもじゃ!!
ガハハハハ
でかしたもじゃ！さすがシドモジャもじゃああ!!
やっぱりしっぽ団の科学力は自分で使うより売ったほうが儲かるもじゃ！
……

ギャハハハハ
次は直撃させるめだ！
ゴゴゴ
ゴゴゴ
さっさと占い師を差し出したほうが身のためよ！
オホホホ
ドオ!
!?
ひ〜〜〜!!
グラ
なにごとめだ〜!?
グラ
グラ


な…なんだめだ！
あんなマシン聞いてないめだ!!
ガー!
マ・ダメ！
オマエの好きにはさせないぞ!!

行け行け!!
勇車!
ワーワーワー
ヒトツメ団を
やっつけろ!
ぐぐぐぐ
うぬぬ…
ナマイキな
スライムどもめだ
ゴゴゴゴ
オラっぴの
大事な宝物を
犠牲にしたんだ!
この戦い
絶対に勝つ!!
キッ
行くぞ!!
勇車!
よ～し!
勝とうぜ!!
タンタン!
目指せ!
甲子園
ズッ
ガバ
ズズ
ゴオーーー!!
なんの勝負
だよ!!

第89もり



わ〜〜…!!
ゴロゴロゴロ
ぐぐぐぐぐ
どうだ!!
ゴゴゴ
ゴゴゴ
!!
…あまり効いてないようぜふ…
さすが元横綱打たれ強い…
誰と戦ってるんだよ…?

そんなポンコツの攻撃がこのデス・メーダに効くと思って?
…ちょっと揺れるだけだわ!
うう…揺れがキツくて……気持ち悪いだぽ……
ううう〜
乗り物酔いするなめだ!!
まったく……役立たずは降りてほしいわ
装甲が堅いのはもちろんだが……
あの球面が弾道をはじくのだ!!
これはダメージを与えるのは容易ではないぞ…
勇車の大砲が効かないの…?
そんな…
…大事なハンマーを犠牲にしたのに……
難儀やったなぁ…

まてよ！
バッ
勇車には最高の切り札ダジャレE砲台があったじゃん！
ああアレか！
よし！ダジャレE砲台スタンバイ!!
ぐわ
あれ……？作動しないけど……
!?

げげ!
エネルギーが空っぽだ…!
EMPTY
ええ…!?
ダジャレE砲台は伝説の資材に蓄積されたダジャレEを一気に放出する技なんぜふ
そもそもが伝説の資材ありきの武器なんぜふ
そんな…せっかくハンマーを…
わなわな
ハンマー意味なかったんちゃうか?
それ言うたらあかんやろ
反撃めだ〜!!
ドドーッ

ドドォオオ!!
うわあ～!!
…勇車の出力残り20パーセントぜふ……
ガーン
うそ!?いきなり!?
さすがイチローものすごいレーザービームだ…!
野球じゃないだろ!!

やっぱり伝説の資材3つと比べて…ハンマーひとつでは最初から出力不足だったぜふか…
ガタガタ
ブシュシュ
ブシュウウウ
あぐ……!
えらい苦労して復活させたわりに活躍せえへんなぁ勇車……
それ言うたらあかん
ズーン
……
ぎゃははは!
もう降参して占い師を引き渡せめだ!!
くそくく…どうすれば……
ブオオオン
!?

ヴオオオオオン
スラリン殿！
いま大砲にバイキルトをかけた！
砲弾にもバイキルトをかければ攻撃力はおよそ4倍になる!!
すげえ！
いいぞシドマン!!
オオオオ
だが弾道がそれてしまっては無意味！
真っ正面を狙って撃つのだ!!
よくし！
ピピピ
行けく!!
ドドオン

ゴォォォォォ…
!!
な…なによ!?
あの光の弾丸は……!?
ひぃぃぃぃ
よ…避けろめだ〜!!

ドゴオッ!
オオオオオ
おっしゃ〜!!
ビビッ!
どうだ!!
見たか!
これで効いてへんかったらほんまにハンマー燃やし損やなぁ
それ言うたらあかんて
ピッ!
……
……

第90もり

ゴウゴゴウ!!
ゴウンゴゴ
ダメージを与えたようぜよ
うおおおおお
ぐっ
やった〜!!
ふん……たかが一発当たっただけめだ…
倍にして返してやるめだ
カチ
……
?
カチ
カチ

マ・ダメさま……
いまの攻撃でビーム砲が破壊されたようですわ……
ガビーーン
………
……んな？
やいこらマ・ダメ！勇者の力を見たか!!
荷物をまとめてさっさと帰れ！
ワーワー
そうだ！そうだ!!
こっちもボロボロやけどな
ぬぬぬ…
ナマイキなやつらめだ！
ムキ〜！
直接乗り込んで占い師をさらってこいめだ!!
ええ!?
む…無理だぼ！オデあのスライムに一撃でやられただぼ…!!
ええい！この役立たずめだ!!

まだ手はあるわ…
オホホ
おお！さすがリ・ガめだ！行ってこいめだ!!
リ・カのヤツ…アレを使う気だぽか……！
まさか——！
む！直接乗り込んで来る気か！
ヨーゼフ殿！スララベル殿をかくまってくれ！
ワシもすぐそちらに戻る…!!

バキ
むん!
バキバキ
どうだぼ?
オデも役に立つだぼ!
あたり前だわ それしか取り柄がないんだもの
ヅーン
いま役立たなくてどうするのよ
ムキ〜〜!
ドーン
さあ! ケガしたくなかったら素直に占い師を引き渡しなさい!!
こっちのセリフだ!
そっちこそケガしないうちに帰ったほうがいいぞ…!
ニヤ…
今回はやられないわよ……

バッ
妖精の笛……!
!!
アレじゃないだぼ……?
…………
………
それもそうだぼ
リ・カがアレを使うワケないだぼ……
ピ〜ヒョロロロ〜
ムニャムニャ
ぺ〜
コテン
うわ〜!! あっさり寝ちゃった!
な…なんでスラリンの弱点を……!?
ガァーン

アタクシの千里眼は
なんでもお見通し
なのよ……
オホホホ
ラリホーマ!
ジィ
アタクシの目となる
魔物は世界各所に
派遣してあるのよね
ジプ王国では
決定的瞬間を目撃したわ
ドゴーーン
!!
ビクッ
占い師を
渡す気に
なっただぼ?
ニッ
うう……
……
……
……
しかたない
ぜふ……
!?
ヨーゼフ!?

ワシがその占い師ぜふ
ぞん
なんでも占うぜふ
ズコ
ズコ
ウソおっしゃい!! なんでもお見通しと言ったでしょ!
キイ〜〜
ベホマスライムの娘っ子よ〜!!
う…!
本当になんでも知ってるぜふ…!?
あと…とんがり頭の呪文使いもいたハズだわよね!!
怖くなって逃げたのかしら!?
そいつの呪文がなければスライムだって起こせないのよ!!

さあ…！
ビシ
無駄な抵抗はやめて占い師を出しなさい!!
うう………
くそう……
ワシなら逃げも隠れもせぬ
シドマン!!
オオオ
あら？
いたのね
ちっ

バッ
ザメハ!!
ゴオオオ
ギン
ギン
おはよう
ございま〜
〜〜〜す!!
ラジオ体操第2〜〜〜!!
うおおおお
おいっちに
おいっちに
またずいぶん
思いっきり
目覚めたなぁ
サッ
ふん!
何度でも
眠らせて
あげるわ!
!?

妖精の笛はワシが預かっておこう！
うそ？いつの間に……!?
ギョ
おっしゃ!
いいぞ!!シドマン！
ワシは大砲からコクピットに戻る際自らにピオリムの呪文をかけて素早さを上げていたのだ
お主の千里眼とやらで見抜けなかったのか？
う……
それになんでもお見通しならば占い師など必要なかろう
ズイ…
うぐう……！

ギン
どうやら千里眼とやらも万能ではないようだな
……
……
さあ!どうする
ドン
またスラリンにやられたいか!!
ひいい〜〜〜!!
ぞぞーん
どよーん
リ・ガ!どうするだぼ……!
おわわ
作戦失敗だぼ……!
くくく……

ガバッ
おほほほほ!!
!?
あ～あ…アレだけは使いたくなかったのよねぇ～
チラ…
!!
でももう背に腹は代えられないわ!
バッ
奥の手よ!!
ん?なんだ!?
なにをする気だ……
あの杖は……!
まさか……!

キャラもり
26

マ・ダメ

種族：？
特技：いばる

ヒトツメ団のボス。世界征服を企み、「深海の秘宝」に封印された悪魔の力を手に入れようとしている。怒りっぽい性格。

第27章

スラリンと禁断の魔杖

第91もり
バ───ッ
オホホホホ
覚悟なさい!
地獄を見ること
になるわよ!!
この期に
およんで……
杖ひとつで
なにが…!
バリ
ぎゃあああ!!
バリ
うぎいいい!!
バリ
バリ
バリ

あれ？
?
なんだ…？
自滅か……！
ドパーン
うわ!!
!?
ザッ
……
……

ドオオオン
キ…

なんだ？あいつ……
ドキドキ
リ・ガとタ・ボは……？
キョロキョロ
あの杖はやはり…融合の杖…！
まだそんな切り札を持っていたのか…!!
うひょ!!
え…！融合の杖!? マジ…!?
ある特定の二体の魔物を合体させるという超禁断の激レアアイテムじゃん!!
……
……
やあ！ボクはタリ・ボガ
リ・ガとタ・ボの合体した姿
え…！合体したの!? マジ…!?
かっこいい～!!
うひょ
むおおお
杖見せて杖……!!
ガー
親子ふたりしてなにやってるの!!

一匹減って丁度いいんテス
オラがやっつけてやるんテス
ま…待て……！
ニヤッ

ドドドド
うご…!!
ギガお……!!
ザコが出しゃばるから……
バッ!!
く…!
ベギラマ!!
ゴオオオオ
よし!いいぞ!!
ワアアアアア
直撃だ……!!

パッ
パッ
!?
残念!
こんな呪文かゆくもない
な…?
ウソだろ……
ぬう……
合体前とはまるで別格じゃ……
信じられん……!
ドアアッ!!
オイラが相手だ!!

なるほど！
キミは
戦闘能力が
高そうだ
!!
ババッ
ブンッ
ブン
う…!!
ザザザ
スライムにしてはいい動き
ククク
ぐい
ぐい
……
……

おっと！下級生物とはいえ油断は禁物
大昔には魔王をも凌駕したスライムがいたみたいだし
…………
でもキミはそこまでのレベルじゃないか…
ボクには勝てない！
……そんなの……
やってみなきゃ分かるもんか…！
そうだそうだ！
それが油断って言うんだ!!

スーパー・スラ・ストライク!!
ゴオオオオオ

むん!

ズドゴオオ!
ンがふ……!!
あああ!!
スラリン!

う……
ピク
ピク
ぐぐ……
ほらね
スラリンがたった一撃で……
そんな……
エアバッグ体でかなりの衝撃を吸収しているハズなのに……！
それでもこれほどまでのダメージを……
なんてヤツだ……!!
ふふ…
く…くそう……
ぐぐぐぐ
ぐぐぐ
ぐ
負けるもんか…

ぐぐぐぐ‥
ハア
おっと！
ハア
ハア
ハア
どういうつもりかな？
ふふふ

ハア
ハア
ハア
ハア
ハア
ハア
オイラはこんなところで――
倒れるワケにはいかないんだ!!
ハア
ハア
ハア
スラリン!!

やられて
たまるか〜!!
うおおおおおお

そう
こなくちゃ
ぐ
ククク
まだまだ
遊び足りないと
思っていた

う〜〜ん……
ゴウン・ゴゴゴ
ゴゴ・ン
リ・ガのヤツ……いい手があるって出て行ったきり戻ってこないめだ……
戦車のなかでなにやってるめだ……？
状況がまったく見えないめだ
くらえ！
ゴオオオオ
フェニックスラ・フレイム!!

む…！
ズザァァァァ！

ガードされた……!?
くそ〜!!
うおおお〜!!
ドドドドド
!
いや…!押してるぜふ
いいぞ!行け〜〜!!スラリン!
ワー
ドドーーン
ザザザザ…

あれは……
リ・ガめだ⁉
戦車の外に
ふっ飛ばされ
ためだ……⁉
よっしゃ‼
やった…‼
ギョ
い…⁉
なるほど
いい技だ
ちょっと
かゆかった
ポリポリ
そんな……
効いてない
のか……⁉
……
……
ハァ
ハァ
ハァ

パッ！
キッ！
ザッ
反撃(はんげき)
ギュワッ
!!

ぐふう……!!
ガッ
ズザザザザ…
バッ

ぐぐぐぐ
レベルが違いすぎる……
合体がこれほどのものだったとは……
ドカ
はっ……!!
ズドーーン
ああ〜!!
スラリン!!

く……
……
ピク
ピク
ピク
いいぞ！
リ・ガ…
ピョコ
ピョコ
さすがめだ！
……あれ？
?
ちらっ
残念！
リ・ガじゃない
ボクは
タリ・ボガ
合体したから
り・ガとタ・ボの
存在は消滅した

え…？
なに…!?
合体…？
消滅……？
なにそれ？
聞いてない
めだ……
合体したら自分が
消えちゃうんだ…
教えるワケがない
プルプル
それにリ・ガは
……
タ・ボさんと
合体するなんて
生理的にイヤ！
……て
言ってたし
……
ま…まあ
細かいことは
どうでもいい
めだ！
ばーん
タボ・リガ！
さっさと
スライムを
片付けて
占い師をさらって
来るんめだ!!
キミの命令を
聞く必要が
ボクにある
かい…？
名まえ
まちがえ
てるし
へ…？

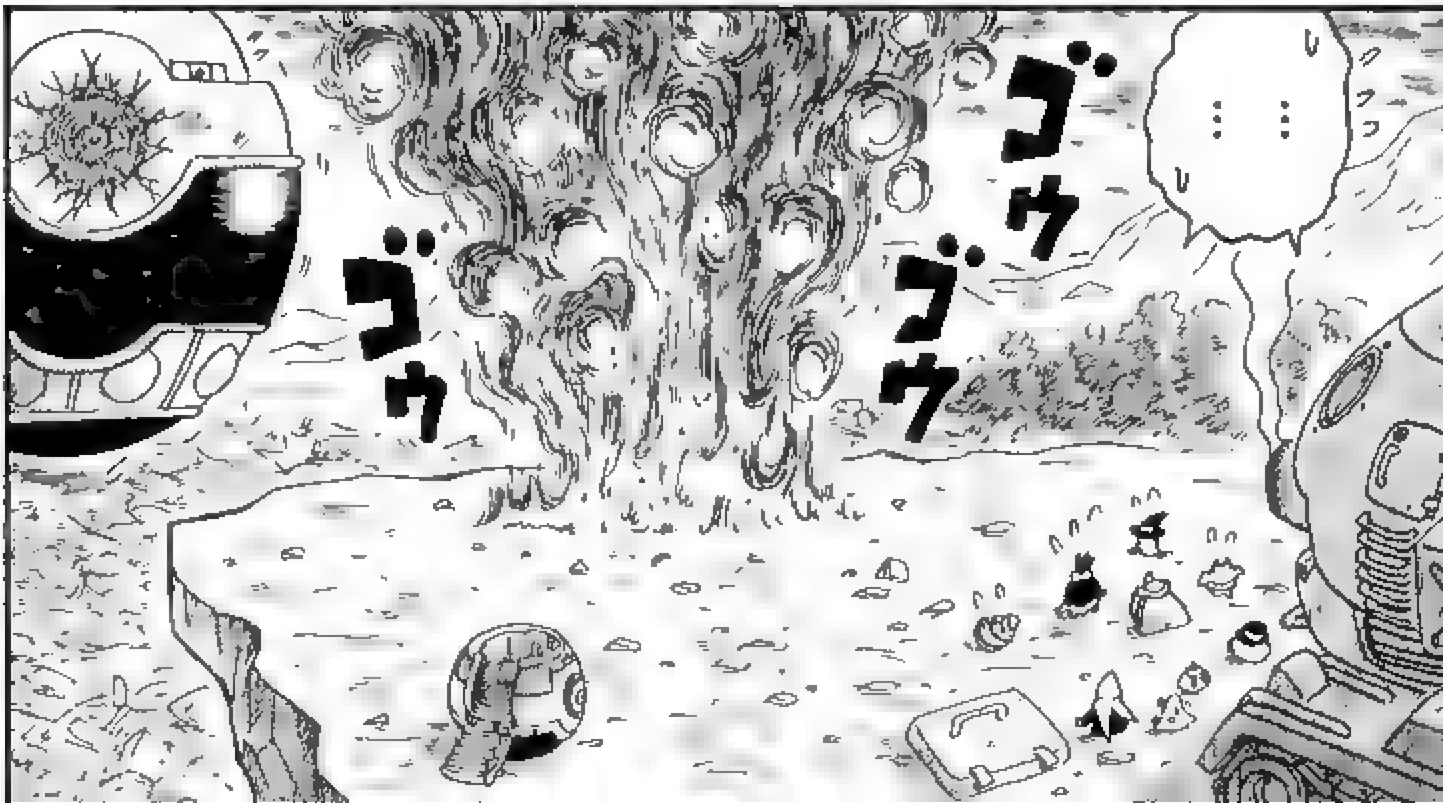
ほら……!
ボクはヒトツメ団じゃないし
あ……!
あう……
ふふふ……
いかん……!
このタリ・ボガという魔物……
放置しておいてはいずれは世界を滅ぼしかねん!!
なんとしてでもここで食い止めなければ……!
ぐぐ…
ハァ
……!
ハァ
ハァ
ブオオオオオオン
大砲のバイキルトがまだ効いている……
ハァ
ハァ

タンタン…！あいつめがけて大砲を撃て!!
!?
スラリン!?
オイラが弾になる…！あいつに気づかれないうちに早く…!!
ブォオオオン
わ…分かった!!
行け〜!!
ズドーン

!!
なんだ…!? この凄まじいエネルギーは…
…さっきとは全然……
もう一発!
ボッ!!
フェニックスラ・フレイムだ〜!!
ゴゴゴゴゴ
ちい…

ボゴオオオオン!!
や…
やったか!?

第93もり



ドドサッ!!
!!
ダッ
だ…大丈夫かスラリン!
ピク
ピク
へへ……なんとか……
ホッ
よかった……
やったぜ!スラリン
オオオオオオ
ガーン!
そ…そんな……タボ・リガは……?
やられちゃっためだ…?まさか……

バアーー!!
なんだ…? いまの攻撃は……?
ギギギ…
なぜ…あれほどのパワーが…?
!
お…おお…! 無事だったためだ!?
あああ……
ガク
ガク
うそだろ…?
ガク
海鳴りの杖……!

あの杖でとっさに激流を発生させたのじゃな…
両者の凄まじいエネルギーがぶつかり合い大爆発を起こしたのじゃ
ゴオオオオ
ザバーン!!
これでは爆発の中心地点となるスラリンのほうがはるかにダメージが大きい!
ぐぐぐ…
スラリンの渾身の一撃がこんな形で破られるとは…
それもあんな一瞬でじゃ…
な……なんという戦闘センス…
あれでも倒せないなんて…
どうすれば……
ううう
……
……
そうか!! 大砲の攻撃力を加算したのか…!!
おのれ…!! 味なマネを…

ビビビビ
ムン！
ドン
ずあ!!
ボガーン
ひいい!!
うわあ!!
ぞぞぞぞぞぞぞぞ
ゆ…勇車が……！
あわわわ………

これで小細工もできまい!
フッ
くそう……
ぐぐぐ…
いいぞ! タボ・リガ!
ヒャホ
むぐ……!?
ガッ
ボクの名はタリ・ボガ!! 次まちがえたらキサマを先に始末する!
ゴゴゴ
ゴゴゴ
ひいい……!!

ザッ
ギロ
ドス
ドス
ドス
ぐあああ!!
ドド
ス…
スラリン
……
や……
やめろ
……!
……ダメだ……
か……
勝(か)てぬ……
やめて!

スララベル……!
ハァ
ハァ
アタイが占いでもなんでもするから……!
もうやめて…お願い……
おお！例の占い師めだ…!? よし！そいつを捕まえて引き上げるめだ!!
えっと…タ…タ…タリ・ボガ！
占いなど必要ない
キッパリ
ええ〜〜……!?
マ・ダメは深海の秘宝の力が欲しいみたいだけど
ボクには無用さ
ボクより強いヤツは存在しないのだから

お…おい……ウソめだ？
へなへな
へなへな
ミーの計画は……？
世界征服の野望は……？
……
……
……
……
ジャマだ!!
ドガ
ぎゃひん!!
スララベル!!

言ったハズ！
ザコがでしゃばるとこうなる！
ゴゴゴゴ
うあああああ!!
ド
な…!?
ゴ

!?
ち……！
怒りでパワーが増幅したか……
……だがそんな力は一瞬で消える…
……キミに勝ち目はない
……勝ち目なんか……どうだっていい……
ハア
ハア
ハア
ギ――
オイラがみんなを守るんだ!!

ス……
スラリン……
……ワシは
なにを弱気に
なっていたのだ……
スラリン殿
……ワシも決して
最後まで諦めぬぞ……
このスライムが……
しぶといヤツめ……
ぐっ
……全力で
叩きつぶして
やる!!

第94もり

ア゛オ…ッ
なに!?
バァーン
おお!
間一髪(かんいっぱつ)!!
すばやい!!
オオオ
オオ
バイキルト!!

上か…！
遅い!!
スラ・ストライク!!
!!
やった〜!!
すげぇ！
ピオリムとバイキルト効きすぎじゃねぇ？
スラリンはGBTで世界一になるくらいの超魔物クラスの実力者じゃから
補助呪文の効果も絶大なのじゃ！
え…？どういうこと？

タンタンの力が1としてスラリンが1000とする……
バイキルトで上乗せした分
元の能力値
2000
1000
0
スラリン
タンタン
ゴンじいの補助呪文講座
バイキルトで攻撃力を2倍にするとタンタンは2にしかならぬがスラリンは2000にもなるというわけじゃ
分かりやすい説明やけどタンタンとスラリンてそないに差あるかいな?
1:500,000,000
いやむしろもっとやろ1と5億は差あるで
そんなに差ないよ
ワシはなんと愚か者なのだ……もっと早く補助呪文を使うべきだった…
あまりにも想定外の強敵の出現に…冷静な判断力を逸していた……
この愚か者!愚か者!!
ポカーッ
ポカ
そんなに自分を責めなくても…

ぬああああ
あああ!!
ビビビビ
ビビ
!?

ぐわ
もう一発……!!
スラ・ストライクだ!!
……ごふぉ!!
ウオオオオオオ!!
よっしゃ〜〜!!
いけるぞ!! スラリン

おのれ……
ギギギ…
へへ…
ハァ
ハァ
ハァ
おっと…! ボクとしたことが……
少し冷静にならねば…
また別の杖…?
こんどはなにを……?
キラーーン
しゅくふくの杖

ゲッ……！
ダメージを回復しやがった
そ……
そんな……
ニッ
……
…！
く…
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
は……
はは……
そういうコトなら
こっちだって……
スラベル!!
ベホマの呪文で
スラリンを回復して！
ド
え……？
おお！
その手が
あったか!!
よっしゃ！

アタイ…呪文使えないし…
占いしかできない…
ズゴ
ベホマスライムのくせにベホマ使えないの!?
うぐ…
ガーン
ベホマができないベホマスライムって…泳げない魚みたいなもんジャン……
ウウウ
もしくは飛べない鳥とか…
辛くないカレー…
苦くないコーヒー
ウウ
アタイのばか!アタイのばか!!
ポカ
ポカ
そんなに自分を責めなくても…
飛べない鳥はけっこうおるで
辛くないカレーもな

回復はできぬが……せめて……スラリン殿の守備力を上げて……
スクルト!!
ハァ
ハァ
ガク!…
ハァ
シドマン!大丈夫か……?
呪文を使いすぎぜふ…
ハァ
ハァ
なんの……スラリン殿のダメージに比べれば……
……この程度…
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
キミの呪文もそろそろ限界かな
ふふふ…

バァアーアーアーン!
いてつく波動!!
!?
ッ
ガクン!…
やべえ! 呪文の効果を打ち消しやがった
ええ!?
シドマンの労力がぜんぶムダに…?
ハァ
ハァ
……
ズガッ
げふ!!

ああああ
オ…オラもあの波動で…生まれつきの…アストロンを消されたんテス……
ぐぐ…
生まれつき…そんな効果まで消してしまうとはの…なんちゅう技じゃ…
ハァ
ハァ
……
…!
ぐぐぐぐ
スラリン!!なにしてる!
立て〜〜〜!!
!?
ゴゴ
オマエがみんなを守るんだろ!!
自分で言い出したことは最後までつらぬき通せ!!
それが男だろ!
ゴゴゴ

と…とうちゃん……
ハア
ハア
ハア
ハア
見ててくれ…
ぐおお
ハア
オイラ……絶対に…か…勝つから…！
ハア
ハア
……
ふん…！
ハア
ハア
そのしぶとさだけは認めてあげるよ…
…そこそこ楽しめるとは思ってたケド…まさかここまで粘るとはね…
予想外
ぐい
ぐい
…でももう十分遊んだ
キミは消えろ！
ギッ

ハアー
ハアー
フェニックスラ・フレイムは効かない
勇車の大砲も壊されちゃったし…
補助呪文は消されちゃう…
もう打つ手はないのか…！
ワ…ワシに考えがある…
ハア
ギッ
シドマン…
ハア
ハア
おお！それは名案や！
ビシッ
まだなんも言うてないやん
…古典的なかけあい……

第95もり

バイキルト!!
……?
ブオオ・!
……え?
……どんなアイデアが飛び出すかと思ったら……バカのひとつ覚えか……!
残念!
ふぅ
そんな呪文また消すだけだ

バッ
ボミオス!!
!?
がく──ん
な〜〜〜
に〜〜〜……!?
のろ
のろ
のろ
タリ・ボガのすばやさを下げた!
これならいてつく波動でバイキルトを消されるよりも先に攻撃できる…
オオ
いいぞ!
シドマン
ハァ
ハァ
ニッ
よ〜し…!!
ゴゴゴ
ゴ
お〜…の〜…
れ〜…
ぐぐぐ

!!
シドマン!!
…呪文を使いすぎて力つきたか！
…よし!!
ニヤ
い〜……
て〜……
のそ
スラリン！
早く!!
シドマンが決死の覚悟でかけた呪文が消されちゃう…
つ〜…
く〜……
のろ
のろ
させるか!!
スラ・ストライク!!

……波……動！
ス…
バアアアーン！
なにい!!
自分にいてつく波動だと……!?
ガーーン
うそお……!?
ハハハハハ!!
いまの状態では波動も避けられてしまう危険性が高い…！ならば…
自分にかけるのが最善策！
シュウウウウ
すばやささえもとに戻せばそんな攻撃どうとでもなる
そんな…
ああああ
シドマンの苦労が水の泡に……
ああ
ギューーン
くそおおお!!

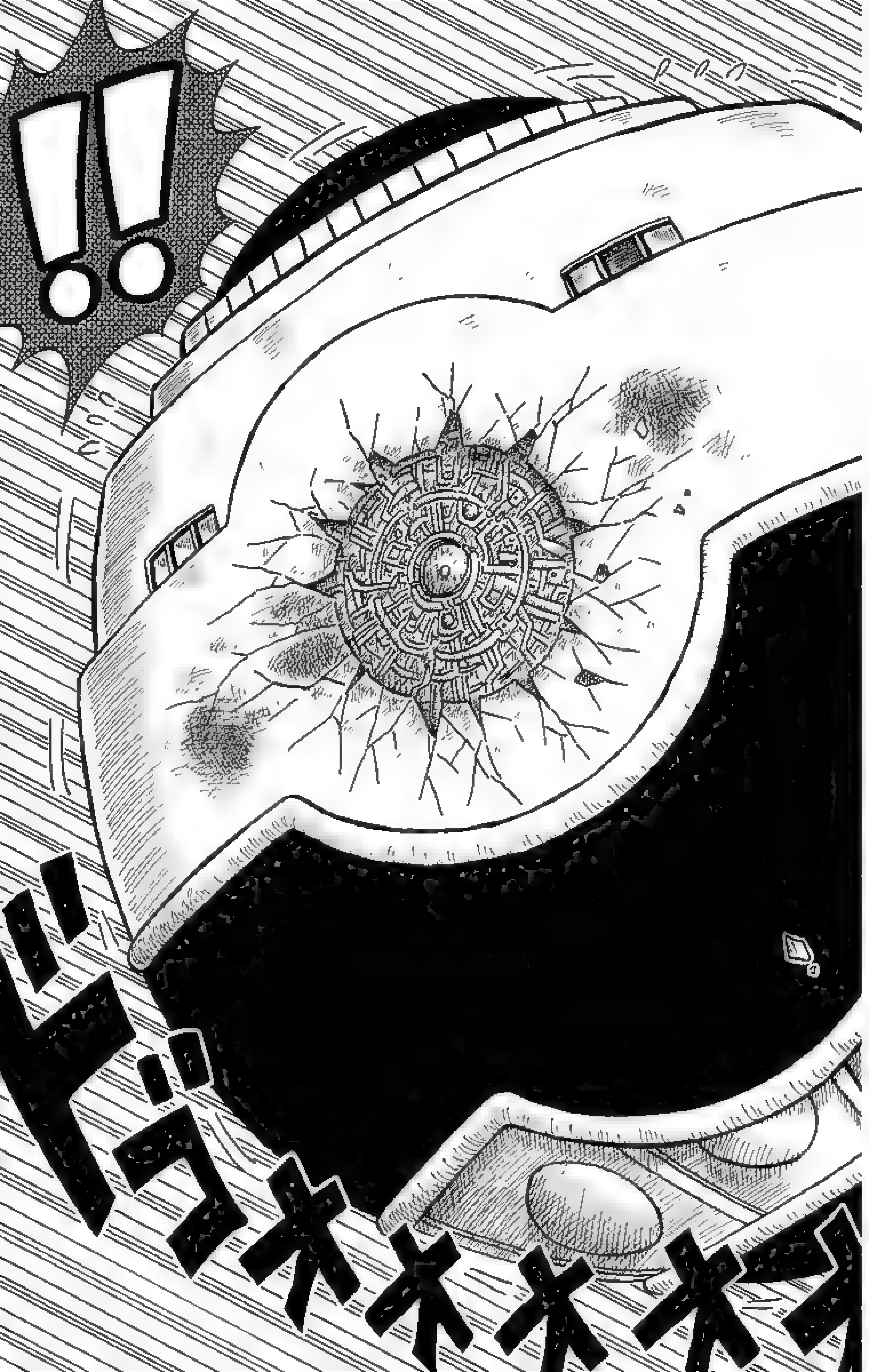
パッ
へ…?
ん…?
え…?
なに…!?
……!?
あれ…?
ドッ
!?
ビクッ

ピューーー!!
ど…どういうことよ〜〜〜!?
……
……?
そうか! いてつく波動を自分にかけたから呪文の効果だけじゃなく合体の効果も消え元のふたりに戻ったのじゃ!!
オオオ
マジかよ!!
あ〜〜〜! わてのテレビなんも映らへん
ザー
ザー
いてつく波動のせいや!!
なんでやねん! 波動のせいちゃうわ
アナログはもう映らへんねん!
ど…どうなってるだぼ?
合体は……!?
パニック!!
オロ
オロ
こ…ここはどこだぼ…?
なにがなんだぼ…!?

ギロ
へへ…
ハア
ハア
あとは…オマエだけだぞ…!
ハア
ハア
ひいい!!
こ…怖いだぼ〜〜〜!!
!
ビュウーン
助けてだぼ〜!!
逃がすか!
シドマンの死を無駄にはしない!!
ゴゴゴ
ゴゴゴ
うう…
死んではおらんみたいやで

マ・ダメさま〜〜〜!!
大変だぼ！リ・ガがやられただぼ・・・！
ドタドタ
もうダメだぼ！急いで逃げるだぼ・・・・・・!!
えへ・・・えへ・・・ミーが・・・・・・
あは・・・あは・・・世界征服めだめだめだ・・・
コロコロ
マ・・・・・・マ・ダメさま・・・？
ビク!!
様子が変だぼ・・・マ・ダメさまの身にいったいなにが・・・？
な・・・なんの音だぼ・・・？
ゴゴゴゴゴ

くらえ!
スーパー・スラ・ストライク!!


!!
ドゴオオオ

ドギューン
ギャ〜〜〜!!
ハア
ハア
……
や……
やった……!
やった〜!!
スラリン!
ワアアアア
ついに
ヒトツメ団を
やっつけたぞ〜!!
宣言したとおり
オマエがみんなを
守ったな……!
うう
うう
父ちゃんは
嬉しいぞ
さすが
お兄ちゃん
ハア
ハア
えへへ
……

でもオイラひとりだったらアイツには勝てなかったよ…
みんなの声がオイラを立ち上がらせてくれたんだ…！
スラリン……
シドマンの呪文にも助けられたしのぉ…
うん…
シドマン……
……
スラリン殿……よく…がんばってく…れた…
ハァ
ハァ
ピク
わ！オバケ!!
死んでへん言うたやん

第96もり

スラリンとタリ・ボガの激闘から一夜が明けた
ザッ
ザッ
ザッ
ザッ
ここって……以前ドン・モジャールが占拠した遺跡だよね…
その地下にまだこんな場所が隠されていたなんて…
ドーン

妖精の笛でこのトビラが開くのだ…
ポー
ウトウトト
開いた……
ぐ～
ぐ～
スラリンまで寝ちゃったよ
ていうかまだキズだらけなんだから家で寝てればいいのに…
神聖な場所ゆえむやみに近寄らぬよう言い伝えられておったのじゃが…
このような仕掛けがあったとはのぅ……
ワシも知らなかったぞよ…
封印の祭壇
ジャーン!!
マ・ダメはここで深海の秘宝の封印を解くつもりだったのだ

秘宝は置きっぱなしだったんだね……
妖精の笛がなければこの部屋には入れぬゆえ安心していたのだろう
ま…結果的には笛もシドマンが取り返してくれたワケだけどね…
…でもこれってマーマン族の秘宝なんだろ？どうやってシルダちゃんに返す……？
うーん
潜水艇がないと深海にあるリューグゥ城には行けないしね……
宅配便にたのもう
ピ
ポ
パ
ズコン
届けてくれねーだろ海の底まで…
……これ以上マーマン族に頼るわけにもいくまい…
う～む
え…？

はるか昔
……
世界を壊滅させた
大悪魔がいた……
ひとりの勇者が
その悪魔に
果敢に挑んだ……
勇者は
悪魔の体から
強大な力を持った
邪気のみを
切り離し…
その邪気を
この箱に
封印したのだ
そしてこの箱は
何人たりとも近づけぬよう
深海に住むマーマン族の
手に委ねられた
その当時は潜水艇なる物は
発明されておらなかったゆえ
深海は安全な場所だったのだ
やがて時は流れ
マーマン族が何やら
不思議な箱を持っているという
ウワサが広まり
いつしかその箱は
深海の秘宝と呼ばれるように
なってしまった

そもそもこの箱はお宝でも何でもないということだ
なるほどねぇ〜
お宝じゃなかったのか……
何十万ゴールドも出して買わなくてよかった……
ホッ
おじさん……
そんなことしようとしてたの？
ちなみに勇者に敗れ傷を負った大悪魔はこの島のミルモーム山に落下し…
わずかに生き残っていた心優しきモコモック族により手厚い看護を受けた…
え…？ モコモック…!? まさか…？
大悪魔の名はシルデビ…
彼が世界を焼き尽くすのに3日ほどしかかからなかったという……

マジで…?
シルデビって…バール姫のお父さんだよね……?
さよう…
ひえええ!!
ドーン
衝撃の事実……!
じゃあ…モコみちの言ってた…シルデビが3秒で世界を滅ぼしたとかもまんざらデタラメでもないんだ…!
3秒と3日じゃおお違いやで!
3日もあればタンタンならスカイツリーを建てちゃうよね
634メートル
できないよ!!
そしてシルデビ殿はモコモック族の守り神となったのだ
そうだったのか ぜんぜん知らなかった
シドマンは物知りだな〜
ワ…ワシも知らなかったぞよ……

この箱を開けると大悪魔の力が手に入るってワケか…
う〜む
スラリンがその力を手に入れてたらタリ・ボガにも楽勝だったんじゃゃん？
ならぬ!!
ぐわ
ビク!!
それではスラリン殿が大悪魔と化すだけだ…
世界を滅ぼすほどの強大な力を容易に制御できると思うな!!
その過信が取り返しのつかない事態を引き起こすのだぞ……!!

ご…
ごめん
……
この箱は
誰にも近寄れぬ場所に
隠すほかないのだ…
最適な隠し場所を
スラベル殿に
占ってもらう
まかして！
アタイの占いは
絶対つしよ！
そ……
そうか…？
旅立つ前に
超レアグッズ
ラーの鏡の
ありかを占って
くれない？
うひょ
おいおい
……
父ちゃん
……
…もう行く
ぜふか？
うむ！
用心に越した事は
あるまい
そっか…
淋しくなるな…
元気でね
スラリン殿も
お達者で…！
ザッ

そして
スラランベルと
シドマンは
深海の秘宝を
持ってどこかへ
飛び立った…
ビューーーン
ちっ
占ってくれても
いいのに……
来たときも
唐突だったけど
去るのも早いなぁ
それにしても…
ヒトツメ団のせいで
町もかなり
メチャメチャだな……
……
うん…
勇車も完全に
廃車やね…
タンタンなら
3日で直せる
って
ガーッ
直せるワケ
ないだろ!!
ムチャ言うな

え〜！ おほん 皆の者よく聞いてほしい…
この町は幾度となく悪者の手によって破壊されてきた…
しかしその度に皆が一致団結し町を復興させ…
そして我々は大きな絆を手に入れることができたのだとワシは思う… であるからして……
オオオオオ
よ〜し!! 皆で町を一から立て直すのじゃ!!
キラーン!
あ〜ん ゴンちゃん… ワシが言おうとしたのに…
グランじいさんの話が長すぎてお兄ちゃん寝ちゃったよ
ぐー
ズコ

ザザザザザ…!
本当にその島には財宝がたんまりあるんだろうな…?
もちろんだネン!!
オレちゃんウソつかないネン!
よ～し!
二言はねぇな小僧!!
ザッ!

バーーーン
このロックさまを だましたら 地獄行きだからな!!
覚えとけよ 小僧!
は… はは…
スラバッカ島へ 向けて全速前進だぜ
ザザザザ…
ココナッツは ウメの味……
ムニャ ムニャ
どんな夢 見とんねん
……完全に 寝ぼけとる
家で 寝てろよ!!

キャラもり
27

ライコネン

種族：ライオネック?
特技：ライデイン

魔界の住民。バール姫に惚れており、スラリンに負けてからはライバル意識をかなり燃やしている。でもバール姫には一途♡

第28章

スラリンと海から来た男

第97もり
その資材を町のほうに持っていってほしいんテス
スラリン…ますますたくましくなったよね
ひょい
オッケー
わあ！スラリンさま力持ちデビ♡
ゲ！なんでオマエが……！
あ！バール姫♡

わらわも手伝いにきたデビ～
ドドドドド…
ジャマしてるよ～
まち
みなと
あいかわらずスラリンはあの女子に弱いのぉ
フォフォ
グランじいさんが港の資材をすこし整理してくれってさ
了解なんテス
あれ？なんかこっち来るぞ…
ん？
ザザザザザ

ザザザザザ
海賊船…?
また船長が遊びにきたのかな
おーい! 船長!
久しぶり〜〜〜!
ライデイン!!
ゴロピシャアー
ギャ!!
ドサ
タンタン……!
誰じゃ!!

オレちゃんはライコネンだネン！
でん
ナマイキなスライムに復讐するために戻ってきたネン
あ……あいつは……以前バール姫にしつこくしてた悪者……！
ぐぐ…
なに!?
ザッ
悪者はオラがやっつけてやるんテス!!
ケガをしないうちに帰ったほうが身のためぞい
ぐっ
威勢がいいじゃねえか!!

よう！諸君
小僧の案内で海盗ロックさまとその一味がはるばる来てやったぜ!!
この島のお宝をいただきにな！
な…なんだか怖そうな連中が出てきたよ〜
ひぃぃ
オラっぴスラリンを呼んでくる
バタバタバタ
なにビビってるんだよ!!

こんな辺境の小さな島にタリ・ボガ級の恐ろしい敵がしょっちゅう来るワケないだろ
どうせたいした連中じゃないさ
う〜〜ん
そ……そうかな…
ズイ
マリンの言う通りじゃこんな連中はワシらだけで倒せなきゃイカン
修行の成果を見せてやるんテス
ロックさまの怖さを知らないなんて身のほど知らずだネン
フン…
マミーラ！ケルトン！アイツらを黙らせてやれ!!
ビシ
へい!!

ぐぐ…
けけけ!!
バッ
泣かしてやるラ〜!!

ガシィッ
バキ
ニヤ
あああ〜!!

この程度の攻撃ならたいして効かんテス
ギョッ
キラー!
ワシのメタルな体にはそんな剣は効かぬわい
なんだと〜〜〜!!
よっしゃ〜〜
いいぞ!ふたりとも
う…

ギガトンパンチ!!
ドゴォ
黄金(おうごん)のコマ!!
ギュルルル
ズギャギャ
ロックさま〜〜〜!!
ドドドド
……
……

口ほどにもない連中だな!!
ワハハハ まいったか
タンタン…最初ビビってたくせに…
どうじゃ……! 恐れ入ったじゃろ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
師匠…息があがってるんテス…
も…申し訳ないけけ!!
ガバッ
ロックさまの顔に泥を塗っちまったラ!!
ポン
ケガは大したことなさそうだな
ザッ
よく戦ったぞオメエら……すこし休んでな
へい……

テメエら…よくもロックさまの部下を可愛がってくれたな……
お礼に地獄行きの船にご招待するぜ
ハァ
ハァ
さあ！出航の時間だ
ギロ
乗りな！
ぞく…
その頃町では……
スラリンさまはどこデビ……？
あらっ？
キョロ
キョロ
オイラはカブ…
なにしとんねん？スラリン

第98もり

ドオーン
うぐぐ……
ビビビ…
パタパタ
パタ
ハア
ハア
ふん……他愛もねぇ
フ
こ…これほどの実力者が……まだおったとは……
ハア
ハア
ハア

けけけ…
ざま見ろラ！
あわわ……
ぞぞぞぞ
さあ！出してもらおうか！
この島のお宝とやらを……!!
バッ
あ…あいにく…この町にはお宝なんぞ…ないわい…
ハァハァ
ハァ
なにい!?
ガーン
話がちがうじゃねえか小僧…！
ジロ…
え…？いや…そんなハズは……

ま…町の北西……
ニコミスキー鉱山に
…行けば…金塊が
山ほど採れる……
ハァ
ハァ
す…好きなだけ
持って帰ってよいから
こ…この町からは…
おとなしく立ち去って
…くださらぬか…
鉱山だと?
ふざけやがって…!!
ガシッ
ぐい
え…!?
なんでオレちゃん!?
ロックさまは
海の男だ!
山は大嫌い
なんだよ!!
ドカ
のわ!!
……
…?
やい!!
小僧!
ロックさまは
約束どおり
テメエを
この島まで
乗せてきて
やったよな
ビシ
は…
はい…

ズイ
小僧はその代金としてお宝を用意するのが筋ってもんだよな!!
そ…そうですかネン……?
テメエは鉱山に行って金塊を採ってきやがれ!!
ぎゃふお!!
べしゃ
カッコわるい
くすくす
ピクピク
…採って来ねえとこの町を破壊するからな!!
そんなムチャな!!
オレら関係ないじゃん!!

ドドドドド
お待ちになつデビ〜
ドドドドドド
ついて来るなよ〜!!
スラリン!!
ん?
ザザッ
なんだ? コイツは…
あれ?

ジィーーーー
……
ジィーーーー
コテーーン
ああ！そっか!!
船長さんヒゲそったんだね！
ふざけるな!!
ロックさまをあんな腰抜け海賊といっしょにするんじゃねぇ

ムク
う〜ん……
はっ！
あのスライム
は……！
やい スライム！
ここで会ったが
100年目だネン!!
ジャー!!
オマエを倒すために
オレちゃんは
帰ってきたネン！
そして
姫ちゃんは
オレちゃんに
惚れなおすネン
?
いや〜ん
気色悪い！
スラリンさま
助けてデビ〜
だれ…？
狩野英孝？
イケメン風
有名人？
なんでや
ネン!!

これでもくらえ！
ライデイン!!
ぎゃ!!!
よし!!
ぐっ
う〜ん……
プスプス
プス
またオラっぴ黒こげ…？
え…!?
スライムは……!?

ヒュッ
!!
えい！
ごふぉ!!!
よっしゃ!!
さすがスラリン!!
ふむ…見事じゃ!!
ただの体当たり一発でやっつけおったわい…
ハァ
ハァ

むぅ…!
なぜ…
ぐぐぐ
ぐう
ガク…
フォフォ……
ハア
ハア
スラリンさま
すてき
よ―…
よるなよ

スラリン！ギガおとゴンじいがあのロックってヤツにやられたんだ!!
なんだって!?
ふん！
……
悪者になっちゃったのかよ!!船長さん!!
テメエ…！まだあの船長とロックさまを混同してやがるな…
ふざけやがって……地獄に送ってやるから覚悟しやがれ!!

あ…!!
む…?
そういえばMJ(エムジェイ)は?
イライラ~
だから…別人(べつじん)なんだってば!!
ゴー!

第99もり

ビビビビ…
八つ裂きにしてやる!!
ダッ
そいつの光の刀は強力じゃ!!
ハァ
ハァ
気をつけろスラリン!!
え?なに?
よそ見をするなく!!

ズガーン
けけけけ!
オオオ
やったラ!!
あああ……
……!!
ニ…

ばあ
ちょいん
なぬ!?
反撃(はんげき)するよ～!
ギュ!
!!
おお!!
この……!

ズバババ
やられた〜〜……!!
ひぃぃぃぃ
スラリンさま〜
……!
こんどこそ決まったラ
へへ……!
これくらいへっちゃらだ!!
ガーン
な……なんだと……!!

スーパー・スラ・ストライク!!
ドゴ
決まった!!
イエーイ
スラリンさま強〜〜い♡
あわわ……
ロックさま〜〜〜……

ザッ!
ハァ
ハァ
…やってくれるぜ!
ハァ
立った…! スーパー・スラ・ストライクが効かないの…?
ギョ
いや…!
いまの攻防でロックはかなりのダメージを食らったがスラリンはまだまだ余裕がある…!
やはりスラリンのほうが上じゃ…!
キラーン!
オイラが上だって
コテ
んが―!
二段ベッドじゃないでしょ!!

……チビのくせにやたら強いじゃねぇか!
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
えへへ
……だがな!
ハァ
ハァ
ハァ
勝負ってのは必ずしも強いほうが勝つとは限らねぇんだぜ!!
そうだよね
平幕力士が横綱に勝ったりするしね
どこの世界の話だ~~~!!
くるっ
…?
ダダダダ
なんだ?
降参して逃げ帰るのか

ハァ
ハァ
ふざけるな！だれが逃げるかよ！
ザッ
ロックさま……？
…こういう戦い方もあるってのを教えてやる！
カチッ
逃げるが勝ちってやつ？
逃げねぇって言ってんだろ!!

こいつを食らえ!!
ドゴーン
うわっと!
バッ
どひゃ〜〜
右手の武器が銃になった…!
ぬう…
離れて戦う気じゃな…!
接近戦では不利とみてすぐさま作戦を切り替えるあたりはさすがじゃ…!
このロックという男…
倒すのは容易ではないかもしれぬ…

バン
よ！
ぴょい
ぴょん
は！
バン
バン
はい！
ひらり
ぜんぜん当たらないけけ…！
あわわ
くそったれ！ちょこまか動きやがって……！
いいぞ！スラリン
心配するほどでもないかのぅ…
スラリンさますてきデビ♡
うわあ！
ええい！
ビュン
包帯でぐるぐる巻きにしてやるラ!!

おっと!
ひょい
ああ~!!
避けやがったラ~~~!!
ギュッ
きやあ!!
ん?
スラリンさま
お助けデビ~
あ~れ~~
!!

……
……
ガッ!
バール姫!!
おっと!動くなよ
ちょっと予定と違うがこれで形勢逆転だぜ!!
うぬぬ……っっ
バール姫……
ぐぐぐぐ
くそう……
バール姫も一味だったのか!!
違うデビ!!

キャラもり
28

バール姫

種族：シルバーデビル
特技：スラリンのおっかけ

モコモッコ族の守り神シルデビの愛娘。ライコネンを撃退したスラリンに惚れる。美人といえなくもない!?

第29章

スラリンと捕われし姫君

第100もり

猶予をやる！
一週間で金塊を100万個以上集めるんだ!!
ひぃーー!!
そんなムチャな!!
金塊なんてぜんぶいかずちの杖に換えちゃったよ…
ガーーン
ゲームやってる場合か!!
じゃあな！一週間後にまた来るぜ!!
ちゃんと金塊を用意しておけよ!!
ガハハハハ
ああ…
ザザザザ
スラリンさま〜！
スラリンさま〜〜!!
く……！
バール姫！
バール姫〜〜〜〜!!

なんだ!? バール姫がどうしたネン!?
ガバッ
!!
ビクッ!!
オ…オ……
オマエのせいだ! オマエのせいだ!!
ポカポカ
オマエがあんな連中を連れて来たから……!!
わ…!
なんのことネン…!?
落ち着けよタンタン……
カーン
バール姫 そろそろ帰るモコ…
トコトコ
ん?
あれ?
……
……

ガーン
ええええ〜〜〜!?
バール姫がさらわれた〜〜〜!?
そんな……
ぐらぐら…
なにやってんネン！だまって見てたのか!!
ゴッ
必死に抵抗したんだよ……
…それよりモコみちはどこに行ってたんだ…!?
姫の側近じゃないのか!!
バッ
どこのモコモコ？
手ぇかされへんか
え…？
町の作業を手伝わされてたモコ……
スライム肉まん買ってきたの？
ズコ
コンビニに行ってたんじゃないモコ!!
ガーッ

あああ…こんなことになるなんて…
ガク…
シルデビさまになんて言えばいいモコ…
……
……
ど…どうするんテス…？
うむ……
100万個はムリとしても…ひとつでも多く金塊を集めておくほかあるまい……
……
……
キッ
オイラ…パール姫を助けに行く!!
ええ〜〜〜!?
どういう風の吹き回しじゃ？
スラリンはあの女子が苦手じゃったろ？
実は好きだったとか？
マッ
なぬ!?

あの子は必死にオイラに助けを求めていた……
スラリンさま助けてピピ
でも助けてあげられなかった……
それが悔しいんだ!!
ゴゴゴゴゴ
だから助けたいんだ!!!
スラリン………
うむ!よくぞ言った
フォフォフォ
それでこそワシの弟子じゃ
スラリン男らしいんテス!
たまには主人公らしいこと言うじゃん
ムムム!

オマエの出る幕じゃないネン！
ド
ン
姫ちゃんはオレちゃんが助けに行くネン
お！
てつくず発見！
コテ
コラ——！！
オレちゃんを無視するな!!
でも船がなきゃ助けに行けないだろ……
オレちゃんは飛べるネン！
バサッ
オオオオ

いざ行くネン！
愛しの姫ちゃんを悪の手から救い出すネン!!
ギュッ!
!
オイラも……!
ガッ!
な…!?
オラっぴも……!
ガッ!
オ…オラも……!
ガッ!

おお……
お……
ぐぐぐ…
ドボーン
あらら……!
しっかり飛べよ!!
オマエらが重たいネン!!
プカプカ
みんな軽そうモコ…
!?

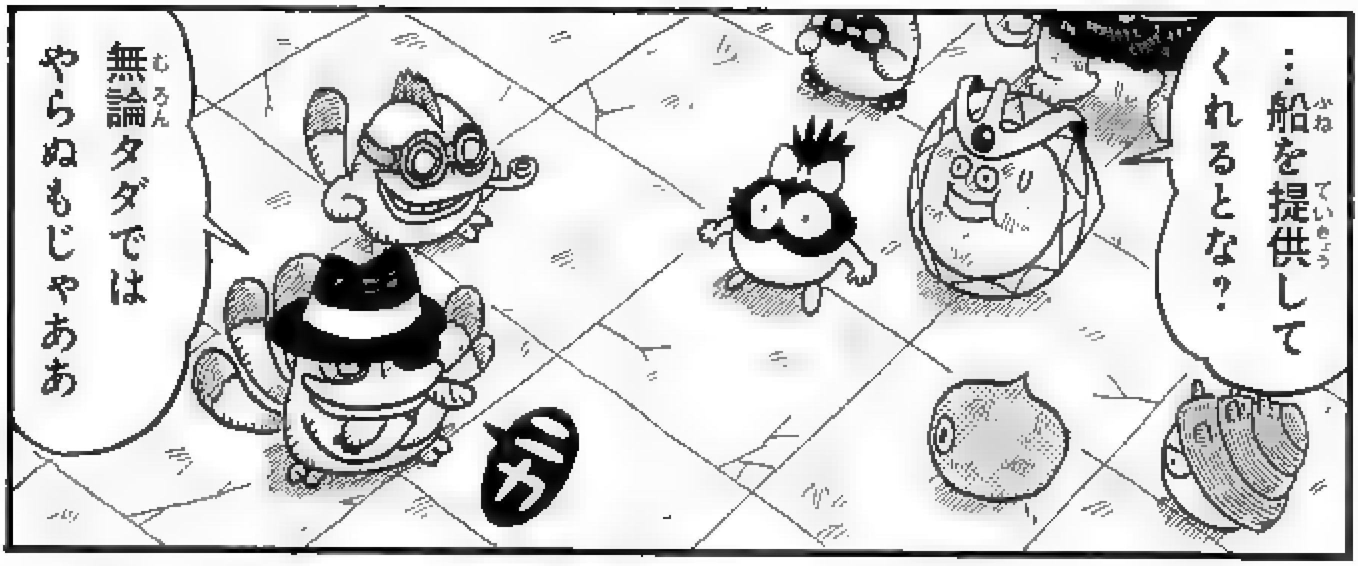
ザバアアア
わ!!?

む!!
あの船は……!!

お困りのよう
もじゃなああ
ザッ
!!
ドーン
フフフ
ドン・モジャール……!!
……!
あんたの球団には入らないからね！
ステン
スカウトマンじゃないもじゃあああ

＊ドン・モジャール個人の意見です

第101もり


…船を提供してくれるとな？
無論タダではやらぬもじゃああ
ニカ

これを使っていいんテス？
わ〜い
それはワシのもじゃあああ

この船もじゃああ
ジャーーン
ボロ…
この近くの海に沈んでいたもじゃ
壊れてるじゃんか!!
ブーッ
心配ご無用もじゃ!
ワシがちょいと修理してやれば十分使えるもじゃ
……
…どのくらいで直るの…?
4~5日あれば余裕もじゃ
それじゃ遅いよ!!
アー!
今すぐパール姫を助けに行きたいモコ

急ぎならオマエも手を貸すもじゃ
ぐい
!
……
……
オレちゃん4～5日も待ちきれないネン
ビュン
あ!
ひとりで飛んで行っちゃったモコ……
ほっとけばいいのさ!
元はといえば今回の件…アイツが元凶なんだし
よ～～し!
パール姫を救い出すために一刻も早く船を修理するぞぉぉ!!
ゴオオオオオオオ
タンタンが燃えてる!

シドモジャは世界一の武器大工もじゃああ
最低でも100万ゴールドは頂くもじゃああ
こヒヒ
P
P
そ…そんなに払えないぞよ…
まあ2〜3万くらいなら負けてやってもいいもじゃあ…
フフフ
あれ…？そういえばバドフは？
バドフ？
アイツならワシの意見に逆らったからクビにしてやったもじゃああ
？！
ガハハハハハ
半べそかきながら船を降りていったもじゃあああああ
資材ここに置いとくよ〜
サンキュースラリン
聞いてろもじゃああ
自分で質問したくせに〜
しかもカネの話の途中もじゃあ
うがー!!

…そして夜が明けた
タンタンのがんばりの甲斐あってかなんとたったひと晩で船が完成したのだった
バァーン
修理ついでにちょこっとカスタマイズしたもじゃ
ロックの船と互角に戦えるもじゃ!
すご〜い

さっそく出発の準備を……!
待て待てもじゃあああ
タダではやらぬと言ったもじゃあ
カネを払えもじゃあ
現金払いもじゃあ!!
リボ払いも出世払いも不可もじゃあああ!!
分かった!
オイラの全財産を払うよ!
ガバッ
ガシャン
1…2…3ゴールド……
おつりはいらないよ

ぜんぜん足りないもじゃあ!!
これじゃ駄菓子も買えないもじゃあぁ
ゴゴゴゴ
そうなの?
そうじゃ! 鉱山の金塊を好きなだけ持って帰っていいぞよ
なぬ!!
それだ…!
…前にしっぽ団が占拠した鉱山だよ
あの鉱山もじゃかあ!
たしかに金塊がゴロゴロしてたもじゃあ
あれがぜんぶワシの物もじゃかあぁあ…!
さっそく鉱山にゴーもじゃあぁ!!
ガシャガシャ
やれやれ

気をとりなおして…
スラリン＋タンタン号出航!!
ザザー!

いってらっしゃ〜い
がんばるんじゃぞ
気をつけるんテス!

パタ
パタ
パタ
ハァ
ハァ
ハァ
疲れた……
パタタタタタ
眠いネン……
ハラへったネン……
ハァ
ハァ
ん？
オマエうまそうだ
ピク
ぎゃあああ!!!
ザバァ

ザザザザ
!?
たすけてネン〜
たいへんモコ！ライコネンが海竜に襲われているモコ!!
しょうがない助けてやるか
スラリン＋タンタン号の攻撃力を見せてやる！
ピピピピピ…
大砲発射!!
ドォン

ドゴオオオン
!?
ブク
ブク
ブク
ブク
やった〜!!
ワァァァ
たった一発でやっつけたモコ
ピョン
ピョン
いいぞ!スラタン号
すごいぞ!スラタン号
略すなよ……!
スカタンみたいでカッコ悪い……

船すぐに完成したのネン
パタタ…
それなら待ってりゃよかったネン
あ！コラ…！
勝手に船に乗るな…!!
ドドドド
スタ
オラっぴが徹夜で完成させた船なんだから！
プ！
プ！
……さも当たり前のように乗らないでくれるかな……キミ！
あ！オイラ切符買ってないや
あちゃ
ピシ
いや…切符とか別にいらないから！
姫ちゃんの救出に向けてオレちゃん号全速前進だネン!!
ビシッ
…オマエが仕切るな！
あと勝手に船に名まえをつけるな！
スラリン寝てる場合か！
ギャー！
ギャー！
ZZZ
…ちょっと不安になってきたモコ…

第102もり
ザザザザ
ザザザザ
ところで方角はあってるモコ？
まさかデタラメに進んでるネン？
ん？
こっちだよ！
パタ
棒で決めない!!

ちゃんとロックの船を追ってるよ
バーーーン
ピコーン
この高性能のレーダーで!!
オオオオオ
シドモジャさんが特別に作ってくれたんだ
こんな精密機械から巨大な乗り物までなんでも作れちゃうんだからスゴいよね
ドン・モジャールの巨大メカもぜんぶシドモジャさんが作ってるんだって
スゴいよね〜
オラっぴもう勝手に師匠って呼んじゃうもん
そうだ!
ポンッ
師匠ならカラクリムサシも直せるかも…
…って聞いてない?
ムシャ
ムシャ
ガツガツ
話しが長いモコ…

ああ!?
だから…お宝が手に入ったら払うって言ってんだろ!!
ゴチャゴチャ言ってねえでおとなしく待ってりゃいいんだよ!!
ロックさまは約束を守る男だぜ!!
ふざけやがって…!!
ガシャーン
あわわ……
ご機嫌ななめけけ…

キー!
ムキー!
な…なんなんもじゃあ!いまの態度は〜〜〜!!
アイツぜったい払わないつもりもじゃああ
踏み倒す気もじゃあああ!!
まあまあドン・モジャールさま…
その分この鉱山で金塊を山ほど拾えば
あんな船一隻分の代金なんてもうどうでもいいもじゃ…
♪
ダメもじゃああああ!!

うがー!!
代金を払わないで済んだなんて口コミで広まったら今後の商売に支障をきたすもじゃあああ!!
それもそうもじゃね
……ならいっそのことロックの船は沈めちゃうもじゃ?
ピ
ポ
プルルル
あ!師匠…!
言い忘れてたもじゃ!
ロックの船は構造上の都合で船底に装甲のうすい箇所があるもじゃ
そこが弱点もじゃ!

健闘をいのるもじゃ…
ありがとうございます師匠!!
ああ〜さすが師匠だな〜〜〜
ジィ〜〜ン
アフターサービスも行き届いている
あれ?
でもなんでロックの船にそんなに詳しいのかな?
……っていつまで食ってるの!!
ゴ——ッ
モグモグモグ
いいじゃん
バサバサ
ザザザザ…

バサ
バサ
ヒューッ
スタッ!!

あ！ バンパ てめえ！
どこに行ってたんラ!!
タッ
ツカ ツカ
ツカ
コラ～！
無視してんじゃねぇ～ラ!!
きのう島を襲ったときもてめえ出てこなかったラ!!
ぐわ
なにしてやがったんラ!!
南国の強い日差しというのがどうも苦手でね
きのうは棺桶で寝ていたのだよ

それに天下のロックさまともあろうお方がスライムごときに手こずるとも思えなくてね
私の出番はないものと思っていた
許せ
……うぐぐ
!
ぐぐぐ
言ってくれるじゃねえか!!
だが船に乗せてやってるんだからその分はちゃんと働けよ!
分かっている
ズイ
だから先ほども自ら偵察役を買って出ていたのだがね
偵察?

そうそう
スライムの紋章をつけた船がすぐそこまで来ている
警戒したほうが良い
なにいい!?
ドオオオーン
!!
うわ〜!!
グラ
グラ
言ったとおりだ
先に言いやがれ!!
こりゃ失敬

撃て撃て～～～!!
なにやってんの!!
ドタ
ドタ
敵の船を沈めてるんじゃん
沈めちゃダメでしょ!
ギャー
バール姫を助けられなくなるモコ!
ギャー
そっか!
そっか!じゃないネン!!
ギャー
ギャー

オラっぴがちゃんと作戦を考えたからその通りに行動してよ！
ギャーギャー
なんでオマエが仕切るネン
アム
ハラへった
アム
もう！こんなんでパール姫を助けられるモコ!?
ムキィ〜〜!!
みんな協力するモコ!!
ゴゴゴ
ゴゴゴゴ
グラ
スラリンさま……
グラ
このロックさまに船バトルを挑むとは身のほど知らずのスライムめ…!!
ギ
地獄行きの航海の始まりだぜ!!

第103もり
ドーン
くらえ!!
反撃してきたモコ!
ぐっ
きたな!
えい!!
ドーン

敵の弾を盾で撃ち落としたよ
おお!
船バトルの基礎はバッチリ予習済み
……ゲームの攻略本モコ?
やるじゃねぇか…
だが調子に乗るなよ! 本番はこれからだぜ
もっと強い弾をかき集めろ!!
ダッ
へい!!

ドー!
ドー!
ぐおっ
撃って撃って撃ちまくれ〜!!
ドー!

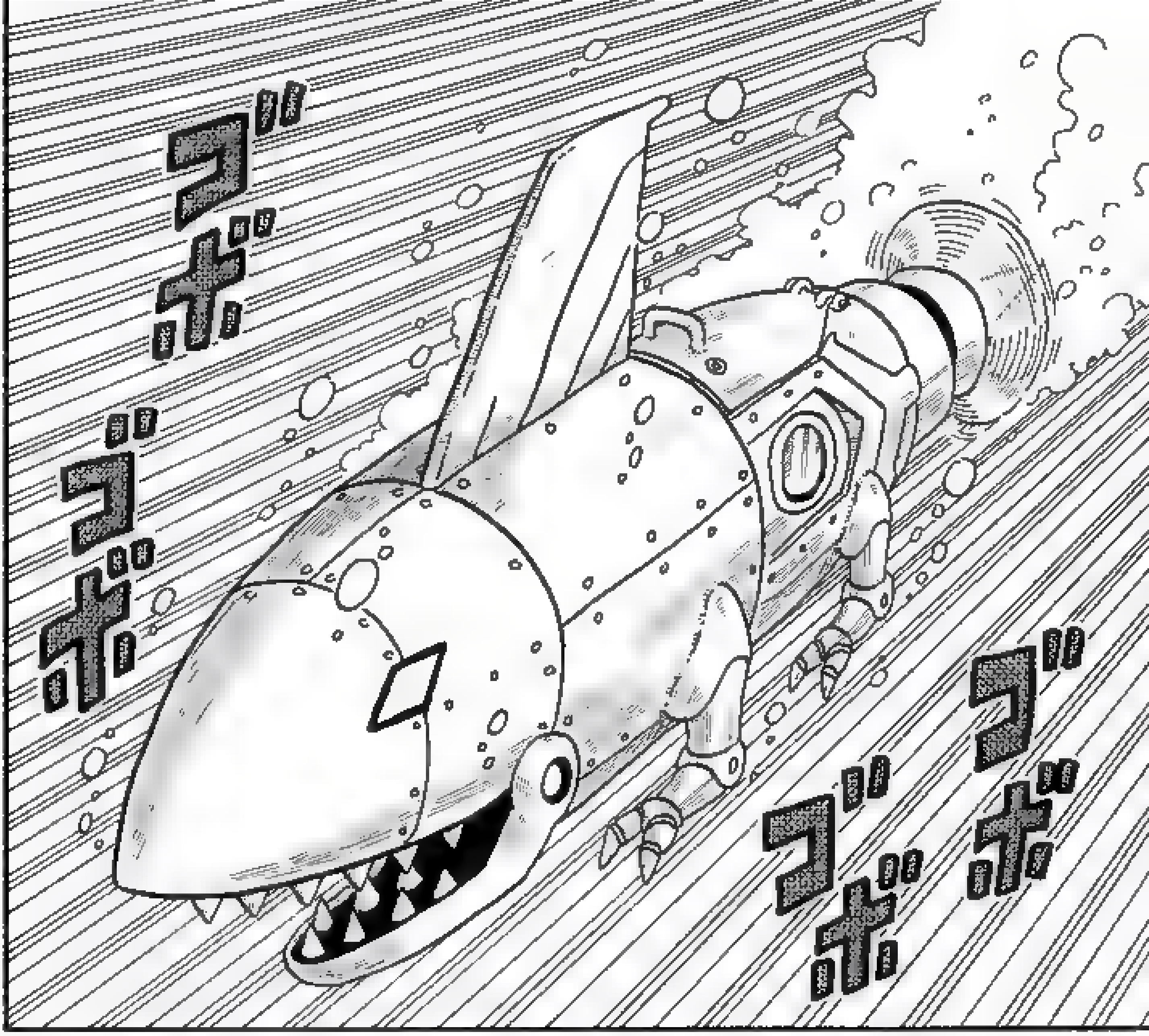
ドー!!
ドー!!
ドー!!
上下に撃ち分けてきたモコ〜!!
受けきれないモコ〜!!
おあ〜!
へいきだよ!

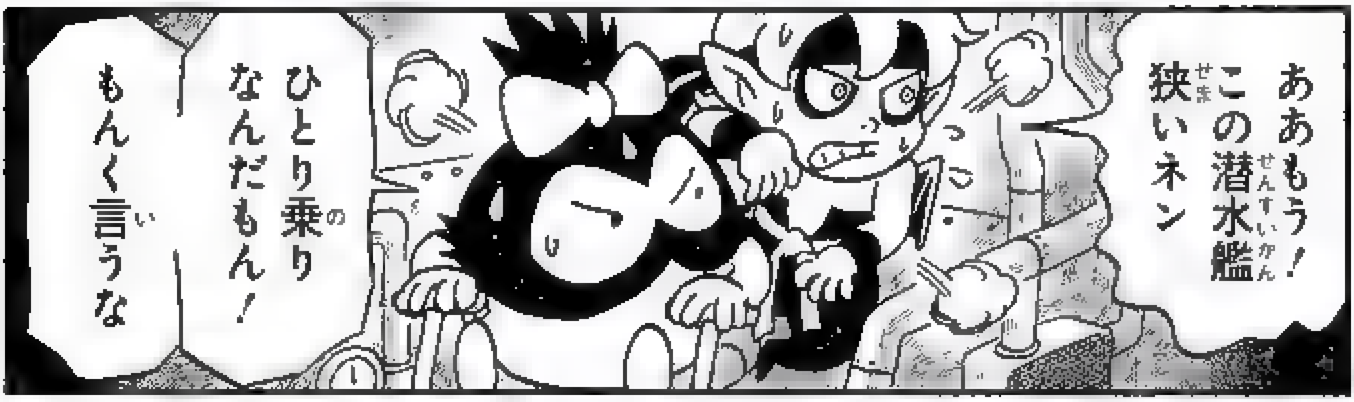
ボン
これでどうだ!!
バッ
ヒュン
バッ
バッ
ヒュン
バッ
ヒュン
ババッ
ヒュン
バッ
やいばのブーメランだと……!?
味なマネを……!
ちっ
弾をぜんぶ撃ち落としやがったラ……?

守りは完璧だよ
とうがらし
ミラーシールド
はなび
てつのたて
メタルキングのたて
……
防御してばっかりじゃ作戦がバレるんじゃないモコ……?
そうかな?
それにしてもアイツら……あまり攻めてこねぇな……
ガハハハハハ
ロックさまの猛攻に守るだけで精一杯ってか!?
ま……こちらが人質を握っているかぎりあいつらもうかつには攻撃できまい
むむ!?

…それもそうだな！
ふむ
まずは人質を取り返そうとするハズ…
読めたぜ！
タイミングを見計らって盾の裏にかくれてこっちの船に乗り込んでくるって魂胆だな!!
ニヤ
そうはさせねぇ！
来れるもんなら来てみやがれ!!
返り討ちにしてやるぜ!!

ふふ……
はたして
そこまで
単純な作戦
かな……
スス…
!
バンパ!
どこに
行くラ!!
今回は
てめえも
戦うんラぞ!!
ああ!
その
つもりだ


ゴボ
ゴボ
ゴボ
ゴボ


ああもう！この潜水艦狭いネン
ひとり乗りなんだもん！もんく言うな

だいたい頼んでもないのに勝手に乗るから…
オマエひとりで姫ちゃんを救い出せるワケないネン！

姫ちゃんを救うのはオレちゃんの役目ネン！
オマエは船に残ってりゃよかったネン
なに言ってんの
ロックの船の装甲がうすい箇所は
オラっぴしか分からないよ
ふふん
師匠がオラっぴにだけ教えてくれたんだから…
分かるネン
装甲がうすいもじゃ
ズっ
わ……！分かりやすすぎ…!!

ドー!!
ピュー!!
ム!!
ザッ!!
来やがったな!
思った通りだぜ!!
きのうはやられたが
今度はそうはいかねぇ!
地獄に送ってやるから
覚悟しやがれ!!
シー!!
……
……

6 スラリンとヒトツメ団(完)

DIGITAL
SHUEISHA JUMP COMICS

スライムもりもり
6巻

かねこ統
© かねこ統 2012, 2013

©2003 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SQUARE ENIX

©2005 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SQUARE ENIX

©2011 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SQUARE ENIX

初版発行　　　　　2012年
デジタル版発行　2013年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

本作品の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、改竄、公衆送信(インターネット上への掲載を含む)することは、法律で禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードなどの著作権保護技術を解除して行うことはできません。